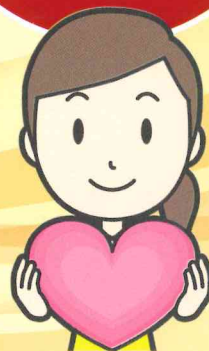


リウマチを より良く生きるために

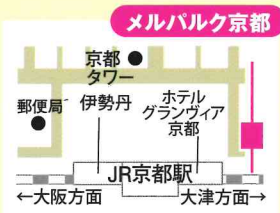


1月20日(日)

13:30~16:00 (開場13:00)

メルパルク京都
5階 A会議室

JR「京都駅」東隣



関節リウマチは、100人から200人に1人の方が発症する慢性疾患で、30~50代の女性に多いのですが、高齢者や男性の方もおられます。手足の関節にこわばり・腫れ・痛みを生ずる関節炎が主症状ですが、微熱や体のだるさなど全身症状を伴うこともあります。近年、生物学的製剤を含め新しい抗リウマチ薬が広く使われるようになり、治療の目標は痛みからの解放だけではなく、関節の破壊や機能障害の進行を抑えることへと変わってきました。確かに、関節症状が落ち着いて、寛解や低疾患活動性となる患者さんが増え、自立した生活を送れる方が多くなっています。しかし、外出や社会参加に消極的になる方も少なくなく、ロコモティブシンドローム、フレイルなど新たな問題を生じています。私たち十条武田リハビリテーション病院リウマチセンターは、治療を続けながらも、リウマチ患者さんがその方らしく活動的な生活ができるよう、医師・看護師・リハビリ療法士を含む多職種チーム医療で支えています。6回目となる本講座では、世界各地の温泉を巡った温泉エッセイストの山崎まゆみさんとリウマチ専門医が対話形式でリウマチ患者さんと温泉について、楽しく役立つ話題を紹介し、また、リハビリ、薬物治療、手術療法に関する講演、事前申し込みの方の個別相談も行います。ぜひ、ご参加をお待ちしています。

第1部 講演

総合司会 十条武田リハビリテーション病院

リウマチ内科医長 駒野 有希子氏
整形外科医長 岸田 愛子氏

「リウマチ治療の現状と今後」(15分)

十条武田リハビリテーション病院 リウマチ科部長 益田 郁子氏

「リウマチの下肢手術について」(10分)

十条武田リハビリテーション病院
副院長、人工関節センター長 真多 俊博氏

「リウマチ患者の歩行について」(10分)

理学療法士 阿藤 めぐみ氏

休憩 15分

第2部 講演「温泉って、こんなに楽しい」(40分)

温泉エッセイスト、ViSiTJAPAN大使 山崎 まゆみ氏
京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科准教授 大村 浩一郎氏

第3部 個別相談(40分)

益田氏・真多氏・駒野氏・大村氏・岸田氏・
医療ソーシャルワーカー
各種相談、装具紹介など

個別相談

20組

応募多数の
場合は抽選

※お申し込みされた方には入場券(ハガキ)をお送りします

住所、氏名、年齢、電話番号、人数、個別相談の希望の有無を明記、はがきかファックス、もしくはメールでお申込みください

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル メルパルク京都 3階 「1/20 健康講座」係

TEL:075-353-7070 FAX:075-353-7071 メール:kyoto@oybc.co.jp

(平日10:00~20:00、日曜10:00~15:00)

氏名	ふりがな() 男・女	年齢	TEL	人数
住所	〒			個別相談 希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない